

ならはみらい

一般社団法人ならはみらい設立10年

復興まちづくり会社として2014年に設立されたならはみらい。まちのみなさんと共に歩み、設立10年を迎えることができました。設立当初は、いわき明星大学(現医療創生大学)の学生会館の一室に5名で事務所を構えていましたが、現在では2つの事務所に21名が在籍しています。これからの10年も、檜葉に関わるみなさんと一緒に、このまちの物語をつくり続けます。



2014年 まちめぐりバスツアー



2017年 花とみどりプロジェクト



2018年 CANvas落成式



2022年 第1回ならは百年祭

“ならはみらい”の最新情報を定期的にお届けします！

- P2 これまでの10年 これからの10年
- P3 地域×企業 立地企業親和会活動報告
みらいスタッフが紹介!イマドキ“ならは事情”
- P4 ならは応援団活動報告
最新情報をPick up!
- P5 ならはプレーヤー紹介
ならはみらいこんなことにチャレンジしています!
- P6 Hot/Info/MIRAI Now/News

一般社団法人ならはみらい

2014年6月末にまちづくり会社として設立。「きずな・安心・活力」この3つの基本理念のもと、町内外から応援をいただきながら町民自身が主体的に関わりを持ち、住みよい暮らしとなるよう様々な事業に取り組んでいます。



代表理事
大和田 賢司

一般社団法人ならはみらいは設立10周年を迎えました。この記念すべき10年という節目の年を迎えることができましたのも、様々な形で支えてくださった多くのみなさま方のご尽力の賜物であり、厚く御礼申し上げます。

設立当初は常駐スタッフ5名で、帰町に向けた取り組みや避難先でのコミュニティ形成サポートといった事業内容でした。しかし、現在ではスタッフも21名まで増え、町民活動活性化事業や移住定住促進など、町民主体のまちづくりを実現すべく日々業務にあたっております。

スタッフ全員が同じ方向を向きながら、檜葉の未来を見据えたまちづくりを行ってまいりますので、今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

10年の歩み

法人設立から現在までの10年間を4つの時代に分類。法人設立、商業・交流施設の運営スタート、移住定住促進事業本格開始を時代の区切りとしました。

1.立ち上げ期(2012~2014.6)

「檜葉町復興計画〈第一次〉」で復興まちづくり会社設立が検討され、法人立ち上げに向けて、事業内容や組織形態などの協議を行いました。



なにかし隊のワークショップ

2.創業期(2014.6~2018.6)

住宅再建のためのコールセンター業務といった帰町に向けた事業を実施。また、町内での花植えやなにかし隊の立ち上げを行い、帰町後の生きがいづくり・コミュニティ形成に関わる取り組みを実施しました。



ここなら笑店街でのイベント

3.成長期(2018.6~2022.4)

商業・交流施設等の指定管理事業がスタートしたことにより人員が増加し、組織が拡大。イベント開催など事業が多様化し、新規事業も増え続けました。



新事務所オープン

4.拡大期(2022.4~)

移住定住促進事業が本格スタートし、職員も20名近くに増え、事務所も2か所になりました。また、「ならは百年祭」がスタートするなど、着実に町民主体のまちづくりを進めています。

ビジョン

“想い”と“アクション”から物語が生まれ続けていくまちへ

ならはみらいが10年先の目指す姿をビジョンとし、全スタッフで策定しました。

「“想い”と“アクション”から物語が生まれ続けていくまちへ」。こどもからお年寄り、障がいの有無、働く人、移り住んで来た方、檜葉に想いを寄せる一人ひとりが考え、想いや声を出し合いながらアクションを積み重ねる。それらが、これまでの歴史・想いや背景とつながり、共感や新たな価値観につながり、また新たな物語が生まれ続ける。そうしたまちになるよう、次の10年も歩み続けていきます。

檜葉町立地企業親和会

組織紹介

南工業団地、北産業団地、竜田駅東地区、その他公共施設に入居する企業・団体の22社

檜葉町立地企業親和会は、町内に立地する企業等が地域と良好な関係を構築し、各種まちづくり施策に積極的に関わること、地域と企業がともに持続的な発展を目的とする協議体です。
今回は会員の声から生まれた美化活動に関する報告をさせていただきます。

「工業団地内の雑草が伸びいて、歩道が歩きづらい」「ポイ捨てゴミが多々あり、気になる」といった話が親和会の会議で上がりました。これらを改善するために、自分達ができることは何かを話し合った結果、クリーンアップ作戦の時期に合わせて、除草やゴミ拾いを実施することに。



立地する山田岡行政区のクリーンアップ作戦にも参加

自社周りの除草や団地内のゴミ拾いを各企業で行うことで、団地内の美化を図り、気持ちよく過ごせる環境づくりを実施。通常の企業活動があるため、地域に対して出来ることは企業によってまちまちですが、出来る限りの活動をしてまいります。



会社周りを各自で除草

これが イマドキ!

“ならば事情”

・ならばみらいスタッフが紹介!

笑ふるタウンならば 新春イベント2025開催!

新年初めに笑ふるタウンで集い「心を一つにする事」を目的に新春イベントを開催します。「ここなら利用 DE 大抽選会」では、ここなら笑店街来場者400万人突破を記念し、特賞のすき焼き用牛肉の他、各テナントから日頃の感謝を込めた賞もあります。年のはじまりを笑ふるタウンでぜひお過ごしください。



他のコンテンツ等、詳細はチラシやHPをご確認ください。

求む!ギネス記録挑戦者!!! ~Naraha's GOAT PLAYER 開催!!~

町内のミニデイにもお邪魔した、ヨーヨーの芸でもお馴染み「ぼよんぼよん」やけん玉名人「磯本五段」などが登場する大道芸イベントが開催されます。

当日はご来場いただいた皆さんと、人数が揃えば一緒に「けん玉ギネス記録」挑戦企画を用意しています。けん玉初心者でもOK!ぜひ、檜葉町でギネス記録を達成させましょう!!!

ご来場お待ちしております。



- ▶ 日 時: 1月18日(土)
14:00~16:00(開場13:00~)
- ▶ 会 場: 檜葉町コミュニティセンター
- ▶ 参加費: 無料

檜葉町で世界記録を作りましょう!



町外からのチカラで町を元気に!! ならは応援団 活動報告♪

ならは応援団の皆さんによる、今年度の活動を
Pickupしてご紹介します♪

復興の「ために」の縁を「ともに」

ならは応援団には2015年5月17日、新潟県小千谷市の方々と高久第8仮設住宅集会所での交流会で加入しました。新潟県中越地震からの復興の経験を伺い、山菜など旬の食べものを味わう場でした。間を取り持ったのは立命館大学生を中心とした「そよ風届け隊」のメンバーです。その後、私は9月5日の避難指示解除をどんな心境で迎えたかを編集する「ならは31人の“生”の物語」の製作に携わる機会を得ました。



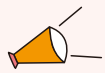
コロナ禍での中断を経て、形を変えて継続中の活動です。

2015年の避難指示解除以降、立命館大学は檜葉とのご縁を深めてきました。2016年からは「めっちゃめっちゃよくばりキャンプ」、さらに「ならはかわら版」づくりに携わった当時の学生たちの中には、今、檜葉町で暮らしているメンバーが複数います。震災以降の檜葉しか知らない私ですが、引き続き、まちづくりに取り組む仲間として迎えていただければ幸いです。

立命館大学
共通教育推進機構 教授
山口洋典さん



2015年にならは応援団に加入。学生による檜葉町での活動を長年に渡り導き、支える他、自身も年に数回檜葉町を訪れ、地域との縁を深めている。



応援団員数
(令和6年12月1日時点)

団体登録 **21** 団体 個人登録 **307** 名

檜葉町に想いを持って下さる
“ひと”のつながりを大切に。

Pick up

募集中!

情報発信!

3.11特別企画みちのうえ 写真募集



『3.11特別企画みちのうえ -立ち止まる、振り返る。また 歩き出す。-』を開催します。その中で、これまでの檜葉町の風景や行事に関する写真展を開催予定です。刻一刻と、まちの景色が変化する中で、忘れたくない・次の世代にのこしたい写真をみなさんから募集します。“昔の寄り合いの写真”“盆踊りや子ども会の写真”“昔のまちの様子”など、みなさんのお手元にある昔の写真をデータ・写真現物を問わずに募集します。

詳細は、ならはみらいホームページ等で告知するので、そちらをご覧の上、写真の提供にご協力ください。

檜葉町の魅力発信中!



移住定住促進事業では、全国各地のイベント等で町を紹介するブース出展を行っています。こちらは、多くの皆さまに檜葉町を知っていただくために観光的な紹介のみならず、町内の皆さまの活動も紹介させていただいています。令和6年は東京タワー、移住フェアイベント(東京・大阪)、越谷レイクタウン、柏市、横浜市で檜葉町の紹介をさせていただきました。ご紹介している中で「キャンプ場に行ったことある!」「仕事で行ったことありますよ」と声をかけてくださる方も!

これからも町内の活動など魅力たっぷりの檜葉町を発信してまいります😊

だれもが
このまちをつくる主人公!

ならはのプレイヤーたちをご紹介

2000年から北田地区で歌謡カラオケ教室を行う松本
いく子さん。責任感と気概に溢れたお話を伺いました。

🎤 活動内容(は?)

檜葉で月3回、いわき市久ノ
浜で月3回の頻度で歌謡カラ
オケ教室を受け持っています。全
部で40名以上の方が参加して
おり、檜葉の教室では、避難先
のいわきから参加する方も。定
期的な教室の他にも、コミュニ
ティセンターでの発表会や旅
行で仲間達との親睦を深めて
います。

🎤 やりがい(は?)

小さい頃から、人前に出ることが苦手だったので、
みんなの前で歌うとは思ってもみませんでした。しか
し、一緒にカラオケをする仲間達が付いて来てくれる
ことが力の源になっています。「練習の合間に玉こん

👤 松本 いく子さん

松本歌謡カラオケ教室 北田在住

1997年に「檜葉恋唄」の
カセットを発売したことがあります!



「にやくをみんなで食べようか」な
ど、来てくれる一人ひとりと楽しい
時間を過ごせるようになればと
考えることが好きです。

🎤 挑戦したいこと(は?)

もう挑戦という段階でもない
かなと思っています。ただ、私は人から頼まれたら「や
るしかない!」と身体が動いてしまう性分なので、今の
仲間達と一日でも長く、仲良く健康に続けていきたい
です。

教室に行くと、私も仲間に入りたくらい笑顔が絶えないアットホームな
雰囲気、松本さんの人柄がしみ出ていました。



町民の皆さんの
チャレンジを
応援します

地域活動相談窓口

地域活動のご相談は、ならはみらいまで!

地区、サークル、PTA、企業、個人
檜葉町に関わる活動ならどなたでもOK!

皆さんの活動で困りごとはありませんか?

ひと・団体のご紹介の他、機材レンタルや広報、活動資金面での支援等
を通じて皆さんの想いを形にするお手伝いをしています!

地域の主体的なアクションを応援します! まずはご相談ください!

地域活動機材レンタル事業

「イベントをやりたいけどあの機材がなく
て困っている」「あの機材があれば
もっといろんなことができるのに」など、
ぜひお気軽にご相談、ご予約ください!

【貸し出し機材】

- ・クイックテント
- ・発電機
- ・会議用テーブルなど

【予約方法】

ならはみらい窓口・電話

※令和7年1/6から運用開始

ならはみらい版 プチ補助金

地域の未来に望むもの、子どもたちに
受け継ぎたいこと、様々な地域活動を
応援します。暮らし続けたいまちを一
緒に作っていきましょう!

【芽吹き部門】

補助上限額10万円

【若葉部門】

補助上限額30万円

●申請期間

令和7年1/14~令和7年11/30

●助成対象期間

令和7年4/1~令和8年3/31

【檜葉町事業】町民提案型 まちづくり支援事業

地域の皆さんからの提案を、地域の皆
さんが審査し、地域の皆さんが主体と
なり実行する取り組みです。

※令和7年度より募集開始予定

【実り部門】

補助上限額100万円

令和7年2月頃に檜葉町のまちづくり
について考え、語り合うワークショップ
を開催予定です。詳細はならはみらい
HPまたはチラシをご確認ください。

Hot! もくざい(端材)のゆくえ!?

「家具の製造工程で出る端材を地域でお役立てできないですか?」宏昇製作所さんの木工部 亀田さんから提案のお話がありました。さっそく各所に連絡を取ったところ、もくざいは、檜葉町社会福祉協議会を通じて、ふたば支援学校に渡し、工作用の材料として活用されることに。また、残りのもくざいは天神岬スポーツ公園に渡し、キャンプ場で焚火の焚き付け材として利用者に提供されています。地域への想いが人を結び、ことを結んでカタチに成った小さな物語のご紹介でした。



宏昇製作所 亀田さん

News

Jヴィレッジハーフマラソン参加

12/8に行われたJヴィレッジハーフマラソン。ならはみらいからも、花園出場経験のあるラグーマンや東大院卒の江戸っ子、サブカル好き新米パパの3人が出場しました。デスクワークの時間が長い
ため苦労も多い
中でしたが、ランニングや食事制限などの準備を重ね、見事完走することができました。



モチーフライトで華やかに!

ここなら笑店街の冬を彩るイルミネーションによるライトアップが今年度も行われました。今年度は、新しくサンタさんやクリスマスベルといったかわいいモチーフライトを設置し、さらに賑やかになりました。



Newface 新たな仲間をご紹介!



鈴木 郁佳 (すずき ふみか)

#いわき市小名浜出身

#趣味は、ボードゲーム、古着屋巡り、イベント巡り

11月から檜葉町に移住してきました。

町の皆様とのふれあいを大切に日々邁進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

MIRAI Now ならはみらいの動き

1月 11日 ● 笑みふるタウン新春イベント2025 移住者交流会

18日 ● Naraha's GOAT PLAYER

2月 ● まちづくりワークショップ

● 子育て世代向け企画

● 社内視察研修

3月 8日 ● 移住者交流会

● 3.11特別企画みちのうえ

一立ち止まる、振り返る。また歩き出す。

※詳細はサイトやSNSをご覧ください

毎月実施 檜葉町活性化協議会会議(第1水曜日)
ここなら笑店街テナント会(第1木曜日)

発行者・問い合わせ先



一般社団法人ならはみらい

住所: 〒979-0604 福島県双葉郡檜葉町大字北田字中満260番地 みんなの交流館ならはCANvas内

電話: 0240-23-6771 FAX: 0240-23-6772

Mail: info@narahamirai.com

Web: https://narahamirai.com